がん検診のお知らせ

▶問い合わせ　健康課　☎73-3014

●胃がん・結核、肺がん・大腸がん検診●

集団検診は今月が最終となります。胃がん・結核、肺がん・大腸がんの検診は、9月に白い封筒を送付しています。同封の「ご案内」をよく読んで、検診受診時には必ずご持参ください。**胃がん検診は予約制です。9月・10月に受診できなかった人**、検診の申し込みがまだの人は、健康課までお問い合わせください。

場　所	月　日	受付時間
三野町保健センター	11月7日（月）	胃がん 個人通知で お知らせします 結核・肺がん 大腸がん （検査容器回収） 9:00～11:00
	8日（火）	
	9日（水）	
	10日（木）	
	11日（金）	
豊中町保健センター	14日（月）	
	15日（火）	
	16日（水）	
	17日（木）	
	18日（金）	

◎65歳以上の人は、感染症予防により年に1度は必ず結核検診を受けましょう。

この大腸がん検診の無料クーポン券をお持ちでまだ利用していない人は、この機会にぜひ受診してください。

●結核、肺がん検診●

場　所	月　日	受付時間
三野町保健センター	11月7日（月）	13:30～14:30
豊中町保健センター	14日（月）	

●子宮頸がん・乳がん医療機関検診●

2年に1度受診できます。今年度まだ受診していない人は、12月末まで指定医療機関で受けられますので、健康課までお問い合わせください。

健康長寿応援

認知症について理解しよう

全国的に高齢者人口が増えるに従い、認知症高齢者も急増していて三豊市も例外ではありません。85歳以上の4人に1人、75歳以上の10人に1人は認知症であると言われています。

【認知症とはどんな病気なのでしょうか】

認知症とは、脳に起きた何らかの障がいによって、いったん獲得された知的機能（記憶する、時・場所・人などを認識する、計算するなど）が低下し、日常生活を送ることが困難になる病気です。

【認知症の主な症状】

もの忘れがみられると「もしかして認知症?」と心配になりますが、老化にともなう年相応の物忘れと認知症の物忘れは違います。年相応の物忘れは体験の一部分を忘れることにとどまりますが、認知症の場合は体験の全体を忘れることが特徴です。

例えば食事についての記憶では・・・

認知症のサインを見逃さないで!

認知症の初期には
・新しいこと、時間や場所を覚えられない
・計画的に順序だてて行動できない
・以前よりも怒りっぽくなった
・外に出ることをおっくうがる
・身なりを気にしなくなった　など

「ちょっと変だな」と思ったら早期に医療機関を受診したり、地域包括支援センターにご相談ください。

▼問い合わせ
地域包括支援センター（介護保険課内）☎73・3017

「福祉のしごと」求職者等サポート講座

福祉現場で求められる技術や知識の講習を行い、介護技術の向上や福祉の職場への就労サポートを目的としています。

対　象　福祉の職場への就職を希望する人
福祉の仕事に関心のある人
介護技術の向上を望む人

日時・場所・内容

	第1回	第2回	第3回	第4回
開催日	※11月5日(土)	11月9日(水)	12月9日(金)	2月10日(金)
	10月28日(金)	11月26日(土)	※12月3日(土)	1月15日(日)
場所	さぬき福祉専門学校	さぬき福祉専門学校	サンサン館みき	サンサン館みき
	サンサン館みき	サンサン館みき	香川短期大学	香川短期大学
内容	実技14時10分～16時	実技14時10分～16時	実技14時10分～16時	実技14時10分～16時
	講義13時～14時	講義13時～14時	講義13時～14時	講義13時～14時
	移動・移乗介助	着脱介助	排泄介助	自由課題

※11月5日(土)・12月3日(土)は9時～正午

参加料　無料(要予約)

定　員　各10人(5人以上で実施)※先着順

申し込み期限　開催日の1週間前

※定員になりしだい締め切ります。

▼申し込み・問い合わせ
香川県福祉人材センター☎087(833)0250

みとよHOT ほっとNEWS

10/5 香川用水の仕組みをアフガニスタンに

（社）国際農林業協働協会がアフガニスタンの復興を支援する「紛争復興支援のための農民リーダー研修事業」の視察団が、香川の水管理システムを参考にしようと、香川用水や香川用水記念公園を視察見学しました。

10/4 交通指導員に辞令交付

三豊市交通指導員の辞令交付式が行われ、新たに交通指導員になる岩本公さん（山本町）に、辞令が交付されました。交通指導員は子どもたちの登下校の見守りなど、地域の交通安全に貢献しています。

9/15 笑いで母校の受験生にエール

桂こけ枝さんが、母校の高瀬中学校で、これから受験を迎える3年生に笑いでエールをおくろうと講演会を開催しました。「明日に向かって羽ばたく君たちへ」という演題で、自分の体験談なども交えておもしろおかしく話しをしてくれました。

10/8 地域で支え心をつなぐ健康福祉まつり

高瀬町農村環境改善センター周辺で、みとよ健康福祉まつりが行われ、ボランティア団体や学校など30団体以上が参加しました。また、阿藤快氏による特別講演も行われ大勢の人でにぎわいました。

発達障がいについて知ってください（2）

子どもの頃に現れやすい特性

例えば・・・

＊説明や指示を理解することが苦手

＊片付けが苦手で忘れ物が多い

＊思いどおりにならないと混乱してしまう

＊すぐに手が出てしまう

他にもこんな特性があります・・・

身体を動かすことが極端に苦手で不器用／席に座っていられない／唐突に行動をする／感覚が極端に敏感または鈍感／思ったことをそのまま言ってしまう／知的な遅れはないが、読み・書き・計算などのうち特定のもので極端な困難がみられるなど

※このような特性があったとしても必ずしも発達障がいというわけではありません。発達障がいの特性がどの程度現れ、どの程度困っているのかは、人によってそれぞれ異なります。

「授業中に集中できず、すぐ席を立ってしまう」「集団行動が苦手」などの問題を抱えている子どもがいます。このような子どもは、いいところがたくさんあるのに、ちょっとしたことがすごく苦手ということがあり、友だちとうまくかかわれない、指示されたことがよくわからないなどで困っています。

※12月広報では「大人の発達障がいの特性」についてお知らせします。

▼問い合わせ　福祉課　☎73・3015
子育て支援課　☎73・3016
学校教育課　☎62・1139

子育ち・子育て講演会

日時　11月20日（日）午前10時～11時30分（受付9時30分～）
場所　高瀬町農村環境改善センター
対象　子育て真っ最中のパパやママ　発達障がいについて関心のある人
演題　「うちの子だいじょうぶ？子どもの個性と発達障がい・子どもの人生を豊かにするために親ができること」
講師　香川子ども子育て研究所所長　常田美穂氏
申し込み期限　11月15日（火）

※託児有（定員になりしだい締め切り）

▼申し込み・問い合わせ
子育て支援課　☎73・3016

健康知っ得情報　みんな元気に

増える糖尿病！

香川県は、平成20年度から糖尿病受療率（糖尿病治療を受けている推定患者数を人口10万人あたりで示したもの）が全国ワースト1位になっています。

また、糖尿病の1人当たり国保医療費額も、西讃地区は他の地区に比べて高くなっています。糖尿病は血液の中のブドウ糖が増えすぎることで血管が傷つき、脳卒中や心臓病、腎症など重い病気を招きます。合併症が出るとたくさんの医療費がかかるだけでなく、生活の質も落ちてしまいます。

糖尿病は健診で発見されることが多いため、健診結果のＨｂＡ１ｃ（ヘモグロビンエーワンシー）の値を見て、医療機関または健康課にご相談ください。早めに生活習慣を見直すことで進行を予防できます。

▼問い合わせ　健康課　☎73・3014

少年育成センター

未成年者の喫煙防止の徹底を

7月に実施した「中学生一日補導員」体験活動の参加者は、次のような感想を記しています。

「小・中・高校生のうちで補導者数が一番多いのが中学生だとわかりました。内容的には、喫煙によるものが一番多いそうです。どうすれば未成年者の喫煙がなくなるのかな」と思いました。

三豊警察署管内の平成23年1月から6月末までの不良行為少年の補導者数は151人で、そのうち50人が喫煙で補導されています。

未成年者喫煙禁止法に次のような条項があります。（要約）

第1条　満20歳未満の者の喫煙のために所持する煙草およびその器具について、行政処分としての没収が行われる。

第2条　満20歳未満の者が喫煙を禁止している。

第3条　未成年者の喫煙を知りつつも制止しなかった親権者や監督者は、刑事罰である科料（1千円以上1万円未満）に処せられる。

第4条　煙草または器具の販売者は満20歳未満の者の喫煙の防止に資するために年齢の確認その他必要な措置を講ずるものとされている。努力義務という規定のされ方である。

第5条　満20歳未満の者が自分自身で喫煙することを知りながらたばこや器具を販売した者は、50万円以下の罰金に処せられる。

第6条　法人の代表者や営業者の代理人、使用人その他の従業者が、法人ないし営業者の業務に関して自分自身で喫煙することを知りながら満20歳未満の者に煙草・器具を販売した場合には、行為者とともに法人ないし営業者を前条と同様に罰する（両罰規定）。

煙草は、非行の始まりともいわれています。家庭・学校・地域が力を合わせ、未成年者の喫煙防止の徹底を図っていきたいものです。

▼問い合わせ　少年育成センター　☎62・1115

みとよHOTほっとNEWS

9/26 トラック協会が交通安全の出前授業

上高瀬小学校で、トラック協会が中心となって交通ルールや事故の危険性などについて出前授業を行いました。実際に大型トラックに乗って視界の確認をしたり、ダミー人形を使った事故の実験など、交通安全について学びました。

9/27 震災対策訓練と協定書調印で災害に備える

大道浄水場で三豊市水道局震災対策訓練が行われ、上勝間の自主防災組織や自治会・勝間小学校・市上下水道工事業協同組合などが参加しました。また「災害時における応急措置等の実施に関する協定書」の調印式も行われました。

10/3 プロの技と味を伝授

吉津小学校で講師に木場巳雄シェフを迎えて、学童食育体験活動「キッズ・シェフ」が行われました。木場シェフは「味覚が変わるこの時期に、自分たちが作った料理の味を覚えておいてほしい」と手作りの大切さを伝えました。

10/7 ねんりんピック出場で市長を表敬

ねんりんピックに香川県代表として出場するゲートボールチーム「みとよ」の選手が、市長を表敬訪問しました。メンバーは「出場する限りは、勝ち上がれるように頑張ってきます」と力強く抱負を語ってくれました。